

2025.12.17_{WED} - 12.28_{SUN}

午前9時30分～午後5時(入館は16:30まで) 休館日/12月22日(月)

主催/市立小樽美術館 協賛/市立小樽美術館協力会

会場/市立小樽美術館 市民ギャラリー(多目的)

Hours:9:30-17:00 (last entry 16:30) Closed day:December 22nd

Organized by:Otaru City Museum of Art

Supported by:Otaru City Museum of Art Cooperate Association

Exhibition gallery:First floor Multipurpose room



市立小樽美術館

〒047-0031 小樽市色内1-9-5 TEL: 0134-34-0035

<http://otarubij-kyoryoku.com>

OTARU CITY MUSEUM OF ART

1-9-5 Ironai Otaru City, Hokkaido

小樽
— 重なる時と色 —

山岸靖司展

小樽。

この場所は 歳を重ねるごとに 結びつきが 強くなっている気がする。

毎年、仕事やプライベートで 来ていた事。

美術展示を見にくる事。

中古の家を手に入れた事。

運河沿いの賑わい。

住宅街の角を曲がった後の突然の異空間に入り込んだ感覚。

小樽の記憶、新しさと懐かしさ。

カタチあるもの、ないもの。

これから先の移り変わり。

現在の現象の中に 時の流れと 忘却の気配が 交差する。

時空を埋め尽くしている無尽蔵の場の意識、記憶を潜像のカケラとして
無造作に 拾い集める。

明確な意志を持つ時、それは具現化する。

意識、物質、肉体、言葉、色、音も全て周波数である。

エネルギーを持っている。物質化する可能性のある素粒子が 眼前に

分厚く広がっている。毎瞬毎瞬、選択の連続である。

今回の展示ではカメラを用いて 小樽で拾い集めた エネルギーをもとに
作品を構成している。

時の流れ、空間の重なりを感じ、楽しんでいただけると幸いです。

山岸靖司

YAMAGISHI SEIJI